

管内報道機関との定例懇談会（4月）懇談項目

	項 目	担 当 部	ポ イ ン ト
1	県北広域振興局 平成26年度地域経営推進費事業の概要	経営企画部	平成26年度地域経営推進費については、「東日本大震災津波からの早期復旧・復興」及び「圏域の地域特性を生かした振興」を効果的に推進する事業に重点的に活用します。
2	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について	経営企画部	平成25年度の久慈地区被災者相談支援センターの年間相談件数（窓口紹介等を除く）は310件（月平均25.8件）で、平成24年度比76.9%となりました。
3	県北地域全世帯配布広報誌「北いわて復興最前線」の発行について	経営企画部	県北地域における復旧・復興の進捗状況や復興に向けて取り組んでいる人々の姿を地域住民の方々にお知らせするため、広報誌「北いわて復興最前線」を発行しました。
4	平成26年度の久慈保健所・保健福祉環境部の相談・受付業務について	保健福祉環境部	平成26年度における地域の皆様を対象にした相談・受付業務についてお知らせします。
5	山火事防止自動車パレードの実施について	林務部	山火事の発生危険期を迎え、地域住民に対し防火意識の啓発を図るため、山火事防止自動車パレードを実施します。

【その他配付資料】

- ・ 広域振興局ナビ4月号
- ・ 月間行事予定表
- ・ 陸中ホルスタインブラック&ホワイトショウ
- ・ 第10回 宿戸ウニ直売会
- ・ 2014 ひろのまきば天文台星空教室

懇談項目 1	県北広域振興局 平成 26 年度地域経営推進費事業の概要 (経営企画部)
--------	---

県北広域振興局では、平成 26 年度地域経営推進費事業を次のとおり実施しますのでお知らせします。

1 平成 26 年度地域経営推進費活用方針

「東日本大震災津波からの早期復旧・復興」及び「圏域の地域特性を生かした振興」を効果的に推進する事業に重点的に活用する。

2 平成 26 年度地域経営推進費事業 全体の概要（平成 26 年 4 月 1 日現在）

38 事業、48,715 千円

個別事業の概要については別紙のとおり。

3 主な事業

(1) 東日本大震災津波からの早期復旧・復興（8 事業 9,578 千円）

【安全の確保】

○ 防災のまちづくり推進事業（392 千円・経営企画部）<No.1> 【継続】

再び人命が失われることのない「防災のまちづくり」を進めるため、高校生を対象に、大学教授等の専門家による防災講演会を開催する。

【暮らしの再建】

○ 被災者支援を通じた医療人材育成事業

(350 千円・二戸高等看護学院) <No.28> 【継続】

被災者等の健康維持増進及び幅広い経験を有する看護職員の人材育成のため、野田村を中心に、仮設住宅入居者や野田村役場職員等支援者にハンドマッサージや血圧測定等を実施する。

【なりわいの再生】

○ 県北地区秋さけ種卵確保事業（1,992 千円・水産部）<No.16> 【継続】

震災の影響により平成 26 年のサケの河川回帰尾数が減少し、種卵不足と今後のサケ資源の減少が予測されることから、採卵する親魚の定置網から岸壁までの運搬及び河口閉塞の開放について支援する。

【その他】

○ 震災復興情報発信事業（369 千円・経営企画部）<No.37> 【継続】

復旧・復興に向けた県の取組み状況と最新の復興状況等についてわかりやすく説明するため、復興現場見学会の開催及び写真パネルの作成を行い、各地イベントを活用して情報発信する。

(2) 圏域の地域特性を生かした振興（30 事業 39,137 千円）

【農畜産物の高付加価値化】

○ 地域ブランド商品創出事業（1,043 千円・農政部）<No.10> 【新規】

県北地域の食の新たなシーズ掘り起こしと商品化の検討を行い、有望素材について試作品の製造及び評価を支援する。特にも久慈地域の水産物と二戸地域の農畜産物の連携による商品化の可能性を探る。

【浄法寺漆のブランド化と生産量の確保】

○ 浄法寺漆振興支援事業<No.14>（965 千円・林務部）【継続】

長期の視点に立った漆資源を維持・確保するため、手入れ不足の漆林の適正な管理を推進し、将来にわたる漆産業の安定化を図る。また、浄法寺漆器を貸し出し浄法寺漆の PR を行う。

【流通・加工体制の再構築と販路拡大】

○ **浜の産直開始支援事業**<No.20> (539 千円・水産部) **【新規】**

久慈地域の水産物を消費者に提供し、PR する産直を開設する生産者に対して、PR 用具等開設にかかる費用を補助するほか、販促指導、販促支援を行う。

【着地型観光の展開】

○ **北いわて着地型観光推進事業**<No.22> (5, 169 千円・経営企画部) **【継続】**

県北圏域への観光客の誘客を図るため、函館新幹線開業を契機とした広域観光の推進、ジオツーリズムの推進、潮風トレイルの活用を図る。また、二戸地域において、体験交流推進のため、ポータルサイトの開設、情報フリーペーパーを発行するとともに、テレビ等ロケ候補地を発掘し、地域資源の情報発信を行う。

【生活習慣病予防の推進】

○ **久慈地域「健康（適量&適塩）★アマノミクス」推進事業**<No.29>

(1, 855 千円・保健福祉環境部) **【新規】**

久慈地域の健康課題である脳卒中や肥満を予防・改善するため、「減塩実践リーダー養成講座」により普及のスペシャリストを養成、レシピカードの作成、実践教室の開催、適量&適塩弁当の販売、等を展開することにより、適量と適塩の定着を目指す。

【地域コミュニティの活性化】

○ **「海と山をつなぐ道」トレイル事業**<No.34>

(957 千円・経営企画部・土木部) **【新規】**

地域間や人的交流を促進するため、古くから沿岸部と内陸部を結ぶ「塩の道」、新たな地域資源として認定された「みちのく潮風トレイル」や「三陸ジオパーク」と関連づけたウォーキングイベントを行う。

担当：経営企画部企画推進課 平井 省三 電話：0194-53-4981 内線 315

平成26年度地域経営推進費事業概要

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視 点
防災対策の 推進	防災対策の強 化	1	防災のまちづくり 推進事業	平成23年3月11日に発生した「東日本大震 災津波」を教訓とし、再び人命が失われる ことのない「防災のまちづくり」を進める ため、高校生を対象に、大学教授等の専門 家による防災講演会を開催する。	392,000	経営企 画部	全域	継続	◎
農林水産業の経営体 の育成と産地形成	意欲ある多様 な経営体の育 成	2	農業担い手育成推 進事業	農畜産物販売額1,000万円以上の農業者数 を増加させるため、地域農業マスタープラ ンに位置づけられた中心経営体等を対象と したセミナーを開催するとともに、経営改 善モデルで実証した新技術の導入に対し補 助する。また、新規就農者の定着と女性農 業者の育成を目的としたセミナーを開催す る。	2,700,000	農政部	全域	新規	○
		農地の効率的 利用の促進	3	久慈地域農業基盤 整備広報事業	本地域の水田農業は、基盤整備の遅れに 伴い、生産コストが高く担い手への農地集 積が進んでいない。この課題解決の一助と するため、産業祭り等でパネル展示や設備 展示を行い、広く農業関係情報を発信し て、農地集積への理解を進める。	222,000	農政部	久慈	継続
	4		奥中山施設利用型 ステップアップ事 業	露地から施設園芸へ転換が進められてい る奥中山地域において、施設園芸作物の導 入に合わせて散水機器を試験導入し、その 効果と利用技術の確立を図る。	1,001,000	農政部	二戸	新規	○
	産地力の強化	5	県北地域元気な野 菜と花の産地づく り応援事業	当地域の主力品目の生産性向上を図り、 併せて次期主力品目の導入と作付け拡大を 迅速に進めるため、ほうれんそう生産の土 壌消毒の普及・難防除雑草対策、トマトの 長期安定生産のためのハウス抑制作型経営 モデル実証及び輪ぎくの品種選定実証とマ ニユアル作成を行う。	881,000	農政部	全域	継続	○
		6	県北地域園芸販売 強化対策事業	管内の食品加工企業等との取引が進み、 加工業務用野菜として実需者ニーズのある 葉菜類（ほうれんそう）を中心とした生産 拡大と集出荷体制を整備し、加工業務用野 菜の安定供給体制の確立を目指す。 また、取引先の新規開拓に向けた営業推 進活動を支援し、商談活動を活発化させる ことにより、県北園芸の産地販売力を強化 させる。	320,000	農政部	二戸	継続	○
		7	県北地域元気な畜 産の産地づくり 応援事業	畜産農家の所得向上につなげるため、和 牛繁殖経営の担い手農家を対象とした技術 研修会や子牛の初期成育改善に係る現地実 証を行う。また、外部支援組織（キャトル センター）の自給粗飼料の増産及び酪農家 の個別乳質改善指導を行う。	1,100,000	農政部	全域	継続	○
	農畜産物の高付 加価値化の 推進	8	6次産業化トータ ルサポート推進事 業	農業の6次産業化を推進するため、推進 体制の充実化を図るとともに、初心者た めの相談会を開催し商品開発・販路拡大支 援や県北食材等の紹介機会を提供する。 また、産直施設の誘客力向上を図るた め、消費者ニーズの高い品目や加工品づく り、品揃えの充実に向けた商品づくりの支 援を行う。	446,000	農政部	全域	継続	○
		9	久慈地域特産物生 産販売促進事業	久慈地域の山ぶどう商品の販路拡大を 図るため、首都圏等量販店での販売活動支 援を行う。また、商品開発のため系統別山 ぶどうワインの醸造試験及び産地のPRた め、地元消費者を対象とした久慈地域特産 物等を味わう会を開催する。	1,435,000	農政部	久慈	継続	○
		10	地域ブランド商品 創出事業	県北地域の食の新たなシーズ掘り起こし と商品化の検討を行い、低アミロース米 「きらほ」や雑穀新品種「アワ岩手糯3 号」等有望素材について試作品の製造及び 評価を支援する。	1,043,000	農政部	二戸	新規	○

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視 点	
農林水産業の経営体の育成と産地形成	農業	11	カシオペア連邦果物の里ファン拡大事業	観光客や消費者に継続的に支持を受ける果物産地を目指すため、テレビを活用した広域的な情報発信や収穫体験等の交流事業実施により、カシオペア連邦果物の里ファンの拡大を図る。	640,000	農政部	二戸	新規	○	
	林業	12	地域材供給体制強化支援事業	被災した製材工場や工務店等が連携した復興住宅需要への対応や、発電や熱供給など再生可能エネルギー利用への地域材利用を促進するための活動を支援するもの。	986,000	林務部	全域	継続	◎	
		13	久慈地方しいたけ元気回復事業	放射線影響で風評被害を被っている久慈地方の乾しいたけ生産に活気を取り戻すため、首都圏大手スーパーにおける販売促進活動の実施及び産地PRビデオを作成し、安全な乾しいたけをPRする。	950,000	林務部	久慈	継続	◎	
		14	浄法寺漆のブランド化と生産量の確保	日本一の漆産地として、長期の視点に立った漆資源を維持・確保するため、手入れ不足の漆林の適正な管理を推進し、将来にわたる漆産業の安定化を図る。また、浄法寺漆器を貸し出し、浄法寺漆のPRを行う。	965,000	林務部	二戸	継続	○	
	水産業	水産物生産体制の強化	15	静穏域を活用した県北地域新養殖種開発事業	久慈湾口防波堤建設に伴い、久慈地域ではこれまでにない規模の海面静穏域ができることから、この静穏域を有効利用するため、久慈地域では馴染みのないアワビのかご養殖、牡蠣養殖を試み、将来を見据えた漁業形態のあり方を検討する。	718,000	水産部	久慈	継続	○
			16	県北地区秋さけ種卵確保事業	震災の影響により平成26年のサケの河川回帰尾数が減少し、種卵不足と今後のサケ資源の減少が予測されることから、採卵する親魚の定置網から岸壁までの運搬及び河口閉塞の開放について支援する。	1,992,000	水産部	久慈	継続	◎
			17	潜水漁業事故防止運動	素潜り漁が盛んな地域であるが、毎年のように素潜り漁での死亡事故が起きていることから、潜水事故防止のため、潜水漁業者を対象に安全講習会を開催するもの。	247,000	水産部	久慈	新規	○
		流通・加工体制の再構築と販路拡大	18	カワウ被害防止対策事業	近年県北地域でも飛来数が増えているカワウについて、今後の内水面漁業資源への被害を防止する体制作りを進めるため、県北各地域におけるカワウの飛来、被害等の実態を調査するとともに、追払いや繁殖抑制を効率よく進めるための手法を検討する。	998,000	水産部	全域	継続	○
			19	県北地区ワカサギ資源観光活用促進事業	冬のレジャーとして人気が高まっている大志田ダム等のワカサギ釣りを活用し、県北地域への冬季の観光客誘致の可能性について検討する。	200,000	水産部	全域	新規	○
			20	浜の産直開始支援事業	久慈地域の水産物を消費者に提供し、PRする産直を開設する生産者に対して、PR用具等開設にかかる費用を補助するほか、販促指導、販促支援を行う。	539,000	水産部	久慈	新規	○
	21	久慈地域水産業復興推進事業	震災により失われた水産物の販路は回復傾向にあるが、今後の更なる販路拡大、付加価値向上に資する活動（小売店や量販店への営業活動、イベントの実施、量販店のフェア対応等）を支援する。	3,149,000	水産部	久慈	継続	◎		
着地型観光の展開	22	北いわて着地型観光推進事業	県北圏域への観光客の誘客を図るため、函館新幹線開業を契機とした広域観光の推進、ジオツーリズムの推進、潮風トレイルの活用を図る。また、二戸地域において、体験交流推進のため、ポータルサイトの開設、情報フリーペーパーを発行するとともに、テレビ等ロケ候補地を発掘し、地域資源の情報発信を行う。	5,169,000	経営企画部	全域	継続	○		

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視 点
着地型観光 の展開	広域的な情報 発信による誘 客の促進	23	折爪馬仙峡県立自 然公園活用事業	ヒメボタルの県の天然記念物指定に向けた地域の動きを支援するとともに、ヒメボタルの生息地である折爪岳の環境保全の機運を高めるフェスティバルを開催する。	975,000	経営企 画部	二戸	継続	○
地域資源を 生かした食 産業の振興	事業者の経営 課題に応じた 支援	24	久慈地域食産業売 上向上支援事業	久慈地域の食産業事業者が行う売上向上に向けた取組を支援するため、イベント出展支援、いわて銀河プラザチャレンジコーナーでのテストマーケティング支援、バイヤーツアー等を行う。	2,938,000	経営企 画部	全域	新規 組替	○
		25	二戸地域食産業育 成事業	二戸地域の食産業を育成するため、魅力ある商品づくりの個別相談、食産業ネットワーク活動の支援、マッチングフェアの開催、食品衛生管理入門研修等を行う。	1,861,000	経営企 画部	二戸	新規 組替	○
ものづくり 産業の振興	地域の特徴的 な産業の振興	26	北いわてものづく り産業支援事業	県北地域のものづくり企業における技術の伝承、技術革新を担う人材育成及び新商品開発・販路拡大等を支援するため、ものづくり改善塾、高校生を対象とした人材育成、地元高校生等からのデザイン募集による洋服制作等を行う。	2,743,000	経営企 画部	全域	継続	○
	企業誘致の促 進	27	北いわて再生可能 エネルギー推進事 業	地域住民等が広く再生可能エネルギーについて理解を深めるとともに、県市町村職員を対象とした勉強会の開催や企業等向けセミナーを実施する。	583,000	経営企 画部	全域	継続	○
地域における医療と健康づくりの 推進	被災住民への 健康支援と医 療体制の再構 築	28	被災者支援を通じ た医療人材育成事 業	被災者等の健康維持増進及び幅広い経験を有する看護職員の人材育成のため、野田村を中心に、仮設住宅入居者や野田村役場職員等支援者にハンドマッサージや血圧測定等を実施する。	350,000	二戸高 等看護 学院	久慈	継続	◎
	生活習慣病予 防の推進	29	久慈地域「健康 (適量&適塩)★ アマノミクス」推 進事業	久慈地域の健康課題である脳卒中や肥満を予防・改善するため、「減塩実践リーダー養成講座」により普及のスペシャリストを養成、レシピカードの作成、実践教室の開催、適量&適塩弁当の販売、等を展開することにより、適量と適塩の定着を目指す。	1,855,000	保健福 祉環境 部	久慈	新規	○
	健康危機管理 対策の推進	30	北いわて感染症予 防対策推進事業	県北圏域の感染症対策を進めるため、感染症予防ネットワークを構築するとともに、医療関係者向け講習会や事例検討会、現地指導、感染症制御マニュアル作成を行う。	486,000	保健福 祉環境 部	全域	継続	○
良好な環境 の保全	環境を守り育 てる人材の育 成と協働の推 進	31	環境保全リーダー 養成事業	環境を守り育てる人材を育成し、環境保全活動を活発化するために、環境保全活動リーダー養成研修会及び環境講演会を開催する。	378,000	保健福 祉環境 部	全域	継続	○
		32	久慈平庭県立自然 公園環境整備事業	利用客の利便性・快適性を向上させるため、登山道の刈払い及び登山道や遊歩道の案内板標識の更新・新設などの公園環境の整備を行う。	871,000	保健福 祉環境 部	久慈	継続	○
		33	久慈地域森川海連 携推進事業	「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく3流域基本計画の1本化を局内の関係各部等と連携し進めるために、流域協議会、環境活動調査、ワークショップ、環境に関する意見交換及び講演会を行う。	414,000	保健福 祉環境 部	久慈	新規	○
定住環境の 整備と地域 コミュニ ティの活性 化	地域コミュニ ティの活性化	34	「海と山をつなぐ 道」トレイル事業	地域間や人的交流を促進するため、古くから沿岸部と内陸部を結ぶ「塩の道」、新たな地域資源として認定された「みちのく潮風トレイル」や「三陸ジオパーク」と関連づけたウォーキングイベントを行う。	957,000	経営企 画部・ 土木部	全域	新規	○

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視 点
定住環境の 整備と地域 コミュニティの活性化	地域コミュニティの活性化	35	「住んでよし 訪ねてよし」の北いわて創造事業	久慈地域において北三陸の魅力のブラッシュアップや発信をする企画を立案する「女子会」を立ち上げ、ワークショップを開催する。 また、二戸地域において若者・女性が主体となった地域づくりの機運醸成のため講演会を開催する。	2,060,000	経営企画部	全域	新規	○
		36	北いわて情報発信事業	地域住民に振興局の取組への理解促進を図るため、全戸配布や回覧による広報及びコミュニティFMで情報発信をする。また圏域外に北いわての魅力を発信するため、ニュースリリース、メディアマッチング及び効果的なWebでの情報発信を行うための研修を行う。	4,392,000	経営企画部	全域	継続	○
その他	情報提供	37	震災復興情報発信事業	復旧・復興に向けた県の取組み状況と最新の復興状況等について、わかりやすく説明するため、復興現場見学会の開催及び写真パネルの作成を行い、各地イベントを活用して情報発信する。	369,000	経営企画部	久慈	継続	◎
		38	いわて北三陸観光PR事業	三陸鉄道全線運行再開記念式典に併せて開催する、運転再開の周知と一層の利用客増加を図るための記念イベントについて支援する。	1,390,000	経営企画部	久慈	新規	◎
合 計				38事業	48,715,000				

※「重点化視点」欄 「◎」…東日本大震災津波からの早期復旧・復興、「○」…圏域の地域特性を生かした振興

懇談項目 2	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について (経営企画部)
--------	-------------------------------------

平成 23 年 7 月 28 日に開設した久慈地区被災者相談支援センターについて、平成 26 年 3 月末日現在の活動状況は次のとおりとなります。

1 相談件数について (平成 26 年 3 月 31 日現在)

(上段括弧内は平成 26 年 3 月実績、下段は平成 26 年度年間実績であるもの)

相談類型	計	専門家対応			職員・相談員対応		
		計	電話	来所	計	電話	来所
被災者生活再建支援制度	(1) 5	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 5	(1) 4	(0) 1
住宅	(9) 83	(3) 32	(0) 0	(3) 32	(6) 51	(1) 22	(5) 29
税金	(2) 16	(1) 4	(0) 0	(1) 4	(1) 12	(0) 2	(1) 10
相続	(5) 42	(5) 36	(2) 3	(3) 33	(0) 6	(0) 1	(0) 5
負債整理	(3) 18	(2) 15	(0) 0	(2) 15	(1) 3	(0) 0	(1) 3
その他の相談	(13) 146	(5) 86	(0) 4	(5) 82	(8) 60	(1) 16	(7) 44
小計 (A) 相談件数 (窓口紹介を除く)	(33) 310	(16) 173	(2) 7	(14) 166	(17) 137	(3) 45	(14) 92
窓口紹介等 (B) 《センター内、市役所等》	(209) 2,718	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(209) 2,718	(7) 25	(202) 2,693
(3/1~3/31)	(242)	(16)	(2)	(14)	(226)	(10)	(216)
合計 (A+B) 4/1~3/31	3,028	173	7	166	2,855	70	2,785
H24 相談件数 (A') (3/1~3/31)	(34)	(28)	(0)	(28)	(6)	(2)	(4)
4/1~3/31	403	270	7	263	133	39	94
前年同期比 (A) / (A') % (3/1~3/31)	(97.1)	(57.1)	—	—	(283)	—	—
4/1~3/31	76.9	64.1			103		

【相談傾向】

※ 今月の相談件数（窓口紹介等を除く）は 33 件で、前年同期比 97.1%となっている。

※ 平成 25 年度の年間相談件数（窓口照会等を除く）は 310 件で、1 ヶ月あたり 25.8 件となり、対前年度比 76.9%となった。

2 平成 26 年 4 月の活動計画について

(1) 久慈地区被災者相談支援センターの運営（平日 9:00～17:00）

【4 月の専門家派遣（久慈地区合同庁舎分）】

弁護士（14 日・21 日・28 日）、司法書士（22 日）、土地家屋調査士（24 日）
ファイナンシャルプランナー（18 日）

(2) 出張相談

① 専門家による出張相談（相談員も同行）

【弁護士に対する相談】

	洋野町	野田村	普代村
日時	4 月 14 日（月） 13:30～15:30	4 月 21 日（月） 13:30～15:30	4 月 28 日（月） 13:30～15:30
場所	洋野町民文化会館	野田村総合センター	普代村役場

【司法書士・ファイナンシャルプランナー（FP）に対する相談】

専門家名	日時	場所	時間
司法書士	4 月 15 日（火）	野田村役場	10:00～15:00
FP（「我が家の復興計画 づくり個別相談会」）	4 月 25 日（金）	野田村役場	

② 専門家合同相談会

相談者のさまざまな相談内容にワンストップで対応するため、各分野の専門家が一堂に会する合同相談会を開催します。

- ・ 日時：4 月 9 日（水）14:00～19:00
- ・ 場所：野田村役場
- ・ 参加予定専門家：弁護士、司法書士、建築士、土地家屋調査士、行政書士
ファイナンシャルプランナー

③ 相談員による出張相談

毎週水曜日、久慈地域こころのケアセンター（H24. 3. 28 開設）が野田村で開催するこころの健康相談室に併せて相談員が出張相談を行い、健康相談以外の総合相談に対応します。

担当：経営企画部復興推進課

平井 省三 電話：0194-53-4981 内線 315

懇談項目 3	県北地域全世帯配布広報誌「北いわて復興最前線」の発行について (経営企画部)
--------	---

今年度から始まる本格復興期間に向けて、県北地域における復旧・復興の進捗状況や復興に向けて取り組んでいる人々の姿を、地域住民の方々にお知らせするため、当該広報誌を作成し、県北地域（久慈・二戸地域）の全世帯に配布したものです。

1 配布世帯

久慈地域及び二戸地域の8市町村の全世帯（44,767世帯）

2 配布時期

平成26年3月上旬～4月1日

3 主な内容

(1) 復興ニュース

災害公営住宅の完成、復興道路の開通及び水産施設の復旧等の復興トピック

(2) インタビュー

久慈地域において、頑張って復興に取り組んでいる方々や、被災地への支援を行っている二戸地域の方々へのインタビュー

(3) 復旧・復興の進捗状況

新しいまちづくり、水産業の復旧及び商工業の再開等の進捗状況

担当：経営企画部

企画推進課・復興推進課 平井 省三

電話：0194-53-4981 内線 315

懇談項目 4	平成 26 年度の久慈保健所・保健福祉環境部の相談・受付業務について (保健福祉環境部)
--------	---

久慈保健所・保健福祉環境部は、地域の皆様が健康で安全・安心な生活を送れるよう、様々なサポートを行っています。平成 26 年度の相談・受付業務は以下のとおりです。

1. からだやこころの健康のために

医療に関する相談、体やこころに関する相談を行っているほか、必要に応じて専門的な相談機関の紹介を行っています。また、希望により匿名・無料で検査を受けられるものがあります。

(内容)

医療相談 (医療に関する相談ほか)、一般健康相談、女性健康相談、思春期相談、酒害相談、栄養相談 (栄養成分表示店の登録など)、精神障がい者に関する相談、エイズ相談及びH I V抗体検査、ウイルス性肝炎相談及び抗体検査、性器クラミジア相談及び抗体検査、骨髄バンク相談及びドナー登録受付、こころの健康相談及び専門家による対応

2. 生活の維持・向上のために

母子寡婦世帯に対する支援や子育てに対する助言を行うほか、配偶者による暴力や児童虐待についての相談等を受け付けています。生活に困窮する世帯に対しては、生活保護の相談を行っています。

(内容)

母子 (寡婦) 福祉 (就労支援、貸付金の貸付)、子育て (相談、支援)、配偶者による暴力 (相談の受付等)、児童虐待 (虐待を発見した際の通告相談)、生活保護 (相談、実施)、ろうあ者・盲ろう者 (手話による支援)

3. 安全・安心な環境のために

環境や衛生に関する様々な相談、許可、試験の受付や野生鳥獣の保護等を行っています。

(内容)

食品衛生 (営業許可や苦情相談)、産業廃棄物 (許可、届出、苦情相談)、水質汚濁、大気汚染、土壌汚染 (相談、苦情相談、届出)、野生鳥獣保護、狩猟の適正化 (相談、保護)、犬の適正飼育指導、犬や猫の引き取り (有料)、飲用水検査 (井戸水等の有料試験)



「障がい者の
社会参加促進」



「児童虐待防止」



「エイズへの
理解・支援」



「女性に対する
暴力根絶」



「乳がん早期発見」



「世界中の妊産婦
の命を守るシンボル」

担当：保健福祉環境部企画管理課 今野
電話：0194-53-4987 内線 244

平成 26 年度の久慈保健所・保健福祉環境部の相談・受付業務一覧

内容	受付日	受付時間	担当課	備考
・医療相談（医療に関する相談ほか）	月～金	8：30～17：15	企画管理課	
・一般健康相談、女性健康相談、思春期相談	月～金	8：30～17：15	保健課	
・酒害相談	月～金	8：30～17：15	保健課	
・栄養相談（栄養成分表示店の登録など）	月～金	8：30～17：15	保健課	
・精神障がい者に関する相談	月～金	8：30～17：15	保健課	
・エイズ相談及びH I V 抗体検査	第 2 火曜日	15：00～18：00	保健課	
・ウイルス性肝炎相談及び抗体検査	第 2 火曜日	15：00～18：00	保健課	
・性器クラミジア相談及び抗体検査	第 2 火曜日	15：00～18：00	保健課	
・骨髄バンク相談及びドナー登録受付	第 2 火曜日	15：00～18：00	保健課	要予約
・こころの健康相談（保健師による対応）	（保）月～金	（保）8：30～17：15	保健課	専門医は 要予約
・こころの健康相談（専門家による対応）	（専）要予約	（専）要予約		
・母子（寡婦）福祉（就労支援、貸付金の貸付）	月～金	8：30～17：15	福祉課	
・子育て（相談、支援）	月～金	8：30～17：15	福祉課	
・配偶者による暴力（相談の受付等）	月～金	8：30～17：15	福祉課	
・児童虐待（虐待を発見した際の通告相談）	月～金	8：30～17：15	福祉課	
・生活保護（相談、実施）	月～金	8：30～17：15	福祉課	
・ろうあ者・盲ろう者（手話による支援）	月～金	8：30～17：15	福祉課	
・食品衛生（営業許可や苦情相談）	月～金	8：30～17：15	環境衛生課	
・産業廃棄物（許可、届出、苦情相談）	月～金	8：30～17：15	環境衛生課	
・水質汚濁、大気汚染 土壌汚染（相談、苦情相談、届出）	月～金	8：30～17：15	環境衛生課	
・野生鳥獣保護、狩猟の適正化（相談、保護）	月～金	8：30～17：15	環境衛生課	
・犬の適正飼育指導 犬や猫の引き取り（有料）	指）月～金 引）木曜日	指）8：30～17：15 引）9：00～9：30	環境衛生課	
・飲用水検査（井戸水等の有料試験）	毎月 2 回	—	環境衛生課	

懇談項目 5	山火事防止自動車パレードの実施について	(林務部)
--------	---------------------	-------

山火事の発生危険期を迎え、地域住民に対し防火意識の啓発を図るため、下記のとおり山火事防止自動車パレードを実施しますのでお知らせします。

記

- 1 開催日時 平成 26 年 4 月 15 日 (火) 出発式 9 : 00 ~ 9 : 10 (雨天決行)
パレード 9 : 15 ~
- 2 出発式会場 久慈市川崎町 17 - 1 「アンバーホール駐車場」
- 3 主催 久慈地方林業振興協議会 (会長 : 久慈市長)
県北広域振興局
- 4 内容 消防団、協議会構成団体による自動車パレード
 - (1) パレードコース 5コース
 - 第 1 班 久慈市大川目町・山形町方面
 - 第 2 班 洋野町種市方面
 - 第 3 班 久慈市宇部町・山根町方面
 - 第 4 班 野田村・普代村方面
 - 第 5 班 久慈市夏井町・侍浜町・洋野町大野方面
 - (2) 参加予定団体 (17 団体)
三陸北部森林管理署久慈支署、久慈市、洋野町、野田村、普代村、久慈広域連合消防本部、久慈市消防団、洋野町消防団、野田村消防団、普代村消防団、久慈地方森林組合、野田村森林組合、岩手県森林整備協同組合、岩手県木炭協会、久慈地区国有林材生産協同組合、九戸木材協同組合、県北広域振興局林務部
 - (3) 参加車両数・人数
車両数 40 台 参加人数 65 人
- 5 参考事項
 - (1) 岩手県山火事防止運動月間 平成 26 年 3 月 1 日 ~ 5 月 31 日
 - (2) 山火事防止統一標語「守りたい 森の輝き 防火の心」
 - (3) 重点事項
 - ① 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れ、野焼きをしないこと。
 - ② 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火、野焼きをしないこと。
 - ③ たき火の場所を離れるときは、完全に消火すること。
 - ④ たばこの吸いがらを投げ捨てないこと。
 - ⑤ 火入れを行う際、許可を必ず受けること。
 - ⑥ 火遊びはしないこと。
 - (4) 今年、管内の山火事は、4 月 7 日現在発生していない。

担当 : 林 務 部 林業振興課 三 宅 隆 志 電話 : 0194-53-4984 内線 226
--

平成26年4月

行事予定表

日	曜	行 事	時間	場 所		県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
12	土	陸中ホルスタインブラック&ホワイトショウ	10:00～	洋野町	大野地区共同利用模範牧場		JAIいわて久慈	52-1311
		大野パークゴルフ場オープニングセレモニー(予定)	11:00～	洋野町	大野キャンパス内同施設		大野ふるさと公社	77-3202
		第116回ひろの星空教室「春の星座と火星・木星・月を楽しもう！」	18:30～20:00	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3377
13	日	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
15	火	久慈地区山火事防止パレード出発式	8:45～	久慈市	アンバーホール	◎○林	林務部	53-4989
18	金	北三陸 あまちゃん市(毎月18日、市日と併催)		久慈市	市日通りほか		市商工観光課	52-2111
		【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
19	土	第117回ひろの星空教室「春の星座と火星・木星を楽しもう！」	18:30～20:00	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3377
20	日	【定例】べっぴんまつり産直市(毎月第3日曜日)※要問い合わせ		久慈市	新山根温泉べっぴんの湯		新山根温泉べっぴんの湯	57-2222
22	火	こいのぼり掲揚式	10:00～10:30	久慈市	久慈地区合同庁舎	◎	保健福祉環境部	53-4987
23	水	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
26	土	久慈春まつり	9:30～10:30	久慈市	中心市街地	◎	経営企画部	53-4981
27	日	普代村消防特別点検	7:30～	普代村	普代中学校	◎	経営企画部	53-4981
28	月	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111

5月上旬

3	木	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
		宿戸ウニ直売会(～4日)	9:00～	洋野町	宿戸荷捌き施設(宿戸港)		種市南漁協宿戸実行部会	75-3611
		アグリパークおおさわ春の感謝まつり(～5日)	10:00～(予定)	洋野町	アグリパークおおさわ		町水産商工課	65-5916
		大野キャンパス一人一芸祭(～5日)	9:00～	洋野町	おおのキャンパス	◎3日	ひろのイベント実行委員会(地域振興課)	77-2111
		天文台開館4周年記念(～4日)	13:00～21:00	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3377
		久慈環境緑化まつり(～5日)	10:00～9:00(4、5日)	久慈市	中町イベント広場		久慈環境緑化まつり実行委員会	52-2111
4	日	水車まつり		久慈市	桂の水車広場(山根町)		山根六郷研究会事務局(久慈ステーションホテル内)	53-5281
5	月	ひろのまきば天文台こどもの日特別企画	13:00～21:00	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3377
6	日	【定例】くるま市(4～12月までの第1日曜日)		久慈市	山根 桂の水車広場		山根六郷研究会事務局(久慈ステーションホテル内)	53-5281
8	火	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
10	土	第118回ひろの星空教室「春の星座と火星・木星・土星を楽しもう！」	19:00～20:30	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3377
13	日	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111

◎局長出席 ☆技監(保健所長)出席 ○部・室長等出席